熊本県立劇場　伝承芸能調査事業　市町村別データーベース（八代市）

No.	地域	伝承地	名称	呼称	文化財指定	公開日	公開場所	内容	分類	保存団体名	問合先	祈願
1	八代市	八代市	妙見宮祭礼神幸行列	みょうけんぐうさいれい しんこうぎょうれつ	熊本県無形民俗文化財　昭和35年4月22日	11月22日 11月23日		加藤・細川・松井の各城主によって再興・維持されてきた秋祭。9基の笠鉾・獅子舞・奴・亀蛇・花馬など多彩な行列が市内を歩く。八代駅前・砥崎・川原が見所である。【熊本県ありのままHP2005】 北極星と北斗七星を神格化した妙見信仰発祥の地とされ、地元では一般に「妙見さん」とよばれ親しまれています。平安時代から江戸末期まで八代・芦北・下益城三郡の一の宮で、広く信仰を集めました。5月31日夜からの氷室祭（ひむろさい）、九州三大祭といわれる11月23日の妙見祭神幸行列お上りは大勢の人出で賑わいます。【八代市HP／2005】 九州3大祭りの一つで、祭礼当日は県内外から15万人以上もの人が訪れる。【2001】	祭礼 （神社行事）		八代市教育委員会 0965(35)2020 八代神社 0965-32-5350 車　九州自動車道八代ICから5分　駐車場あり JR　八代駅からバス10分宮地下車すぐ	
2	八代市	植柳上町	植柳盆踊り	うやなぎぼんおどり	八代市無形民俗文化財　昭和34年9月20日	8月14日	植柳小グランド	八代市植柳地区に江戸時代以来伝承されている盆踊り。この盆踊りは、踊り手と口説き手から構成されており、楽器等は使用せず交代しながら歌う口説き手の唄に合わせて、その周囲を踊り手が時計回りに踊っていくものである。踊り手の装束は独特のもので、女性は白装束に黒帯を締め、頭に黒頭巾をかぶり、男性は頭巾の替わりに編笠をかぶっている。これは、かつて植柳に住んでいた折助・おすてと呼ばれる若い男女がかなわぬ恋をはかなみ心中をした時の姿と伝えられている。元来は、旧盆の期間中に植柳神社の境内及び植柳地区の初盆の家を回って踊られていたものであるが、昭和60年以降は8月14日の夜に植柳小学校の運動場で地区をあげての行事として踊られている。ただし、初盆の家の庭や座敷での踊りは昭和31年に女性会員を主体として結成された「植柳盆踊り保存会」の手によって、今なお続けられている。【熊本県ありのままHP2005】 植柳神社で踊られていたが昭和60年から地元小学校に場所を移して行われている。【2001】	年中行事		八代市教育委員会文化課(生涯学習課) 八代市松江城町4-29 0965-35-2021	
3	八代市	本町	妙見宮祭礼の獅子舞楽	みょうけんぐうさいれいのししぶがく	八代市無形民俗文化財　昭和34年9月20日	11月23日		八代神社（妙見宮）祭礼神幸行列で奉納される獅子舞楽【2001】				
4	八代市	永碇町	花奴		八代市無形民俗文化財　昭和34年9月20日	11月23日		八代神社（妙見宮）祭礼神幸行列で奉納される花奴【2001】				
5	八代市	出町	亀蛇舞い	きだまい	八代市無形民俗文化財　昭和34年9月20日	11月23日		八代神社（妙見宮）祭礼神幸行列で奉納される亀蛇【2001】				
6	八代市	妙見町	飾り馬十二頭	かざりうまじゅうにとう	八代市無形民俗文化財　昭和34年9月20日	11月23日		八代神社（妙見宮）祭礼神幸行列で奉納される飾り馬【2001】				
7	八代市	妙見町	神幸行列の神馬	しんこうぎょうれつのしんめ	八代市無形民俗文化財　昭和34年9月20日	11月23日		八代神社（妙見宮）祭礼神幸行列で奉納される神馬。【2001】	祭礼 （神社行事）			
8	八代市	坂本村久多良木	久多良木地区棒踊り	くたらぎちくぼうおどり	坂本村無形民俗文化財　平成3年4月1日	9月29日～11月		久多良木小学校の児童によって、運動会やふるさと祭り等で披露されている。【2001】				
9	八代市	坂本村鶴喰	鶴喰地区棒踊り	つるくいちくぼうおどり	坂本村無形民俗文化財　平成3年4月1日	9月29日～12月	グリーンパークさかもと	11月12日、坂本村のふるさとまつりで披露。保存会の男性18人が木刀と棒を打ち合いながら息の合った舞を披露。【2006.11.14.熊日】 江戸初期～明治初期の頃、鹿児島の人によって伝えられたという。【2001】			坂本村役場	
10	八代市	東陽村河俣字坂より上	坂より上棒踊り		東陽村無形民俗文化財　昭和63年3月1日	不定期		平家の墓人から武術として教えられたものが今日まで伝えられている。【2001】				
11	八代市	東陽村小浦字箱石	箱石雨乞いおどり		東陽村無形民俗文化財　昭和63年3月1日	不定期		雨乞いのための踊りで例年、内ノ木場小学校の運動会などで披露している。【2001】	【伝統芸能】 風流芸			

No.	地域	伝承地	名称	呼称	文化財指定	公開日	公開場所	内容	分類	保存団体名	問合先	祈願
12	八代市	泉町椎木	樅木神楽	もみきかぐら	泉村無形民俗文化財　昭和62年10月30日	10月24日 夜 10月25日	樅木天満宮	高千穂神楽の流れをくみ、約200年前に宮崎県椎葉村から伝わったとされる。五家荘紅葉祭にて奉納。【2012.10.26熊日】 樅木神社 伝説と由緒 神社の創立年代は詳かでないが、菅原道真公の子孫と云われる旧仁田尾村、左座氏の弟左座次郎の勧請なりと云伝えられている。この地域には、外に春日神社、山神社、熊野神社、白鳥神社の四社がある。 二、鎮座地泉村樅木　1番地境内地 三、祭　神 菅原道真、 比咋神 四、御神体菅原道真（木彫り） 五、祭　礼　祭日は十〇月二十五日、五穀豊穣を祈念するこの祭りは、江戸時代の後半（1800年頃）から伝えられたという樅木かぐらが奉納される。【五家庄ネット/2006】 五穀豊穣を祈念する舞で、毎年10月25日の村祭りに奉納している。【2001】	【伝統芸能】 神楽			五穀豊穣
13	八代市	泉町葉木	葉木神楽		泉村無形民俗文化財　昭和62年10月30日	定期		宮崎県岩戸神楽の流れをくんだもので、五穀豊穣などの願いが込められていた。【2001】	【伝統芸能】 神楽			
14	八代市	泉町柿迫字岩奥	岩奥神楽		泉村無形民俗文化財　昭和62年10月30日	定期		明治43年頃、甲佐町の神官赤星氏により伝授要請されたという。【2001】	【伝統芸能】 神楽			
15	八代市	泉町下岳字本屋敷	本屋敷神楽		泉村無形民俗文化財　昭和62年10月30日	定期		舞妓の資格にも厳しい制限があったといわれるが、現在は小学生が伝承保存【2001】	【伝統芸能】 神楽			
16	八代市	二見洲口町	二見洲口町雨乞い踊り	ふたみすぐちまち あまごいおどり		8月14日 11月3日	二見洲口竜宮神社 八代市厚生会館	構成⇒大太鼓1、（2人で打つ）、鉦1、笛2人、花棒3人、唐団扇は多数。演目⇒みちわけ、どうづき、あまあし、まきとり、かぶときり、すけぎり。沿革⇒今から130～140年前に植柳から伝わったという。【1991】	【伝統芸能】 風流芸	二見洲口町郷土芸能保存会	二見神社 0965-38-9455	五穀豊穣 家内安全 子供の健全育成
17	八代市	泉町久連子	久連子の古代踊り	くれこのこだいおどり	熊本県無形民俗文化財　昭和52年12月9日国選択無形民俗文化財	8月14日～16日 9月第1日曜 11月3日	久連子神社、緒方家（旧旦那宅）	平家の落人達が都をしのんで踊り始めたと伝えられる古代踊は、久連子鶏（県指定天然記念物）の羽根で作ったシャグマ（笠）を被り踊る太鼓踊り。元は33番の演目があったというが、現在は「高い山」「拾七」「臼太鼓」など5～6番だけである。盆には念仏踊りが踊られる。ここには、県指定天然記念物の久連子鶏が飼育されている。【熊本県ありのままHP2005】 《演目》元は三十三番の演目があったという。現在は「拾七」「都の牛」「鳴呼舟」が必ず踊られ、それに「高き山」「四節」「うすたいこ」「ちょじょう」などが適宜加えられる。神社で踊るときは「高き山」「四節」「梅の木」を必ず演じる。また、盆には「むかえなる」「京の町」「はかたとらじょ」「おりやとのご」「おく山」などの念仏お踊りが演じられる。《構成》「高き山」の場合は、カシラ1人、コガシラ1人、ヒラ10人、カネ1人、モラシ1人である。「念仏踊り」の場合は、カシラ1人、サキダイコ1人、コダイコ2人、カネ2人、ヒラ10人位に鎧武者、鉄砲打ちが加わる。《特色》各家の男子によって継承されてきたが、カシラだけは緒方家の分家の蔵本家の世襲になっている。踊り手はシャグマという久連子鶏（県指定天然記念物）の笠を被る。【1991】 古代踊り、念仏踊りの15種が継承されている。【2001】		古代の里 0965-67-5049 久連子神社 0965-67-5033	泉村教育委員会 0965（67）2114 タクシーを利用するか自家用車	
18	八代市	妙見町	御田植祭	おたうえまつり		1月3日	八代神社	早朝から集まった農家約100人が五穀豊穣を祈願。江戸時代から約300年続くとされる伝統行事。午前7時に拝殿で神事が始まり、宮司ら二人がカシの枝を「くわ」に、松の葉を「苗」に見立てて、田起こしから植え付けまでを執り行った。拝殿には、田に立てると良い作物ができる榊が供えられ、神事の途中から、待ち構えていた農家がわれ先にと枝を奪い合い持ち帰った。【2013.1.4熊日】	祭礼 （神社行事）			五穀豊穣

No.	地域	伝承地	名称	呼称	文化財指定	公開日	公開場所	内容	分類	保存団体名	問合先	祈願
19	八代市	植柳下町	植柳棒踊り			11月3日	八代市厚金会館	《構成》《特色》【1991】				
20	八代市	葭牟田町	葭牟田の棒踊り			11月3日	八代市厚金会館	《構成》《特色》【1991】				
21	八代市	中片町	中片町女相撲			9月23日	中片町	《構成》《特色》【1991】				
22	八代市	鼠蔵町	鼠蔵町女相撲			3月15日 9月24日	鼠競町加藤神社 尾張神社	《構成》《特色》【1991】				
23	八代市	千丁町古閑出	千丁大鞘節			10月第3土	千丁小学校	《構成》《特色》【1991】				
24	八代市	千丁町古閑出	銭太鼓踊り			10月第3土	千丁小学校	《構成》《特色》【1991】	【伝統芸能】 風流芸			
25	八代市	千丁町古閑出	千丁町女相撲			10月5日	二の丸区竜神社	《構成》《特色》【1991】				
26	八代市	千丁町	千丁太鼓			4月15日	岩崎神社	《構成》《特色》【1991】				
27	八代市	鏡町貝洲	肥後神楽			1月1日 2月24日 7月24日 9月24日	貝洲加藤神社	《演目および構成》式神楽(1人舞)、真栄木(2人舞)、剣弓(2人舞)、二剣(2人舞)、長幣(2人舞)、宝剣(1人舞)、羽々矢(2人舞)、四剣(4人舞)、四方拝(1人舞)、地鎮の舞(1人舞)。【1991】	【伝統芸能】 神楽			
28	八代市	鏡町芝口	芝口棒踊り			10月上旬	改善センター	《構成》《特色》【1991】				
29	八代市	鏡町芝口	芝口大鞘名所			4月7日	印鑰神社	《構成》《特色》【1991】				
30	八代市	鏡町砥原	砥原子ども会大鞘名所			4月7日	印鑰神社	《構成》《特色》【1991】				
31	八代市	鏡町鏡	十八夜作り物			7月18日	観音堂	《特色》い草を使った作り物が町内15ヶ所に展示される。【1991】				
32	八代市	鏡町上鏡	上鏡獅子舞			4月7日 9月25日	印鑰神社 上鏡天満宮	《構成》《特色》【1991】				
33	八代市	東陽村川俣	阿蘇神社秋季祭礼奉納稚児舞			10月18日	阿蘇神社	《構成》《特色》【1991】	祭礼 (神社行事)			
34	八代市	坂本村鮎帰	鮎帰棒踊り					11月12日、坂本ふるさとまつりで披露。鮎帰地区の保存会員ら16人が太鼓やかねをたたきながら円を描くように広場を回る。 【2006.11.14.熊日】				

No.	地域	伝承地	名称	呼称	文化財指定	公開日	公開場所	内容	分類	保存団体名	問合先	祈願
35	八代市	中島町	中島町獅子舞			11月25日	塩屋八幡宮例大祭	塩屋八幡宮例大祭に奉納。【2006.11.27.熊日】				
36	八代市	八幡町	塩屋八幡宮例大祭	しおやはちまんぐうれいたいさい		11月25日	塩屋八幡宮	神事の後、中島町獅子保存会の獅子舞奉納、八代校区の子どもが神輿11基を披露、宮原三神宮の夜神楽奉納。【2006.11.27.熊日】				
37	八代市	興国町	雅太鼓	みやびだいこ				地元の妙見祭をイメージしたオリジナル曲「祭り・妙見」など勇壮な演奏で聴かせるのが特徴。日中青少年伝統芸能交流会出演のため、中国北京訪問。【2006.9.16.熊日】		秀岳館高校和太鼓部 〒866-0881 熊本県八代市興国町1-5 0965-33-5134 FAX 0965-33-5135		